

令和 7 年度（令和 8 年度入試向け） **進路説明会**

新潟市立巻東中学校

- 1 学校長あいさつ
- 2 3 学年主任あいさつ
- 3 進路決定に向けて（基本方針）
- 4 公立高等学校の入試について（特色化選抜・一般・2 次募集）
- 5 私立高等学校の入試について（推薦・専願・一般・併願）
- 6 今後の日程について
- 7 その他
- 8 質疑応答

日 時 令和 7 年 11 月 2 0 日（木） 1 3 時 5 0 分～

会 場 巻東中学校ホール

3 年 組 番氏名

【目 次】

	ページ
○進路決定に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3～6
1 巻東中学校の基本方針および流れ	
2 高等学校受検（受験）・入学までの手順とお願い	
3 受検（受験）当日について	
4 Web 出願システムについて	
5 その他（コンディションづくりを大切に）	
○今後の日程について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
★面談の予定	
○公立高等学校の受検について・・・・・・・・・・・・・・	8～10
1 特色化選抜について	
2 一般選抜について	
3 欠員補充のための2次募集について	
○私立高等学校の受験について・・・・・・・・・・・・・・	11～13
1 推薦入試について	
2 専願入試（1月・2月）について	
3 一般入試（1月・2月）・併願入試について	
○公立 Web 出願リーフレット	14～
○自己推薦書	
○受験希望届	
○「特別措置申請」「自己申告書」について	
○「特別措置実施申請書 様式」	
○「自己申告書 様式」	
○私立要項一覧	
○入試日程一覧	
○高校受検（受験）『私の計画』	

進路決定に向けて

1 巻東中学校の基本方針および流れ

(1) 志望校決定の留意点

- ① 目的をもって進路決定をする。
- ② 志願者自身の意思と保護者の承認の上で決定する。
- ③ 私立高等学校進学希望者は、推薦・専願・併願・一般の受験が可能である。
- ④ 公立高等学校進学希望者は、特色化選抜・一般選抜での受験が可能である。2次募集は、あくまで欠員募集のため。
- ⑤ かけもち受験（受験）の願書提出について
ア 特色化選抜及び推薦・専願入試は一人1校のみです。
イ 「特色化選抜と公立一般（と私立一般）」「公立一般と私立一般」「私立一般と私立一般」は受験可。私立一般は、1月に2校、2月に2校など複数校の受験が可能。ただし、3月に受験する場合、受験日や手続き等の注意が必要。
- ⑥ 公立高校の志願変更は、志願者と保護者の申し出により行う。期間が短く、調査書提出の手続きに時間がかかるので、早めに対処する。
※ウェブ出願の受付締切後、在学中学校長が適当と認めた者に限り、1回だけ志願変更が認められる。
- ⑦ 県立、市立ともに学区制はなく、どこでも受験は可能。
※県外の公立高等学校への出願は、各県教育委員会に届出をし、承認が必要のため、12月の保護者会迄に申し出る。また、県内と県外の公立高等学校のかけもち受験はできない。

(2) 特色化選抜にあたっての方針

- ① 校内推薦委員会で審議する。（学校長の推薦が必要。）
- ② 以下の「特色化選抜募集要項基準」を満たしていること。

◆特色化選抜の出願資格

- 1 特色化選抜に出願することができる者は、次の(1)、(2)の条件をいずれも満たし、高等学校入学後も引き続き当該の活動を行う意志が明確であり、中学校長の推薦を得た者とする。

(1) 次のア～ウのいずれかに該当する者

- ア 令和8年3月に中学校またはそれに準ずる学校を卒業する見込みの者
- イ 令和8年3月に中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- ウ 令和8年3月に在外教育施設を修了する見込みの者

(2) スポーツ活動、文化活動及び科学分野の活動等に秀でた実績（※注）があり、各学校の特色ある教育の推進に中心的な役割を果たすことが期待される者 （※秀でた実績とは、特色化選抜を実施する各学校が示す具体的な分野において、別に公示する出願時までの中学校在学中における実績要件に該当する活動をいう。尚、出願のための該当実績は、校内外の活動を問わない。）

- ③ 合格したら、必ずその高等学校へ入学する。
- ④ 保護者・生徒の合意で申し出（11月25日（火））（自己推薦書の提出12月1日（月））担任とよく相談する。その上で校内推薦委員会に書類が提出される。

(3) 公立・私立高校の選抜方法について

① 公立高等学校選抜方法

ア 特色化選抜

- ・ 「特色化選抜推薦書」「調査書」「面接の結果」を、面接以外の検査を実施する学校、学科においては、これに加えて「当該検査の結果」を資料とし、各高等学校の「入学者選抜会議」の審議を経て、入学者が選抜される。

イ 一般選抜

- ・ 学校独自検査を実施しない学校、学科
調査書中の「各教科の学習の記録」に記載されている各学年の5段階評定の数値を合計した「学習の記録の合計」と「学力検査の合計」を各高等学校の「調査書と学力検査の比重」に従って「総合得点（1000点満点）」を算出し、選抜される。
- ・ 学校独自検査を実施する学校、学科
学校独自検査を実施しない学校、学科と同様に「総合得点」を算出し、学校独自検査の得点を加えて、改めて「総合得点」を算出し、選抜される。
- ・ 各高等学校とも「各教科の学習の記録」以外の「調査書」の記載事項を併せ、「入学者選抜会議」の審議を経て、入学者が選抜される。

ウ 欠員補充のための2次募集の場合

- ・ 「調査書」「学力検査の成績」「面接の結果」及びその他必要な検査を実施する学校、学科においては、「当該検査の結果」を資料として、「入学者選抜会議」の審議を経て、入学者を選抜する。

②私立高等学校選抜方法

ア 推薦と専願

- ・ 推薦入試は、学業・スポーツ・文化面等で優れた成績の志願者（各学校ごとに基準を設けている）に対して行われる。
- ・ 推薦は、学校長の推薦が必要。 専願は不要。
- ・ 合格したら、必ずその学校に入学する。
- ・ 推薦は、推薦書、調査書、面接などで合否が決定されるのがほとんど。
- ・ 専願は、学力検査（国・数・英）、調査書、面接などで合否が決定される。

イ 一般・併願

- ・ 1月一般・併願は全私立高等学校が実施する。学校ごとに出願基準があるので、担任に確認する（11月27日以降に個別進路相談実施）。
- ・ 筆記試験を課す学校では出願基準はない。2月・3月一般は、高校によって実施の有無、出願基準、筆記試験の有無が異なるので、募集要項で十分確認する。
- ・ 3月一般の出願は、公立一般の合格発表前に行う。出願期間が短くなるため、出願の意向を1月の三者面談時に担任に伝えておく。

2 高等学校受検（受験）・入学までの手順とお願い

（1）願書（出願）について

①私立

- ・ 新潟市内の私立高等学校は、インターネット出願です。各高校のホームページにある出願サイトで確認してください。
- ・ 私立高校の受験料は、指定された方法で支払いをし、支払い完了メールで確認してください。受験料の振込は保護者の責任で振り込んでください。手数料は、受験料とは別です。ご自身で負担ください。 受験料を振り込む際、振り込み名義は、受験者本人の名前で行いますので注意してください。
- ・ 写真が必要な学校もあります。

②公立

- ・ Web 出願システム（インターネット）による出願になります。

- ・ 県立高等学校の入学考査料は全日制（2,200 円）、定時制（950 円）です。

Web 出願システムでクレジットカードによる電子決済又はコンビニエンスストアの現金自動預け払い機からの振り込みにより納付します。

- ・ 県立学校間の志願変更の場合は入学考査料を改めて納付する必要はありませんが、県立から市立もしくは市立から県立の高等学校へ志願変更した場合、改めて入学考査料を納付する必要があります。いったん納付した入学考査料は還付されません。
- ・ 定時制から全日制への志願変更の場合、入学考査料の差額 1,250 円を納付する必要があります。

※ インターネット出願以外の私立・県外の公立高校の願書は、保護者の責任で個々に取り寄せてください。郵送等の手続きとなり、時間がかかりますので、早めに準備してください。

（３）受検（受験）票について

- ① インターネット出願の私立高校は、自分で印刷して、試験日に持参してください。
- ② 公立高校の受検票は、中学校で印刷・配付します。配付は、特色化選抜が２月４日（水）、一般選抜が２月２７日（金）もしくは３月２日（月）です。試験日・（合格発表後の手続き完了）までなくさないように大切に保管してください。

（４）合格発表後の手続きについて

- ① 私立高校については、合格発表後の入学手続きを要項で確認し、確実に行ってください。入学金納入の手続きは、指定期日内に確実に行ってください。
期日を守らないと合格取消になる場合があります。〔一般（併願）合格の場合は、期限までに手続きをしなければ自動的に取消になります。〕
- ② 公立高校は、合格発表後に書類を受け取る必要があります。受検票を持参の上、入学手続きに必要な書類を受け取ってください。
＊ 特色化選抜の内定者の正式な合格発表、手続きは一般選抜と同一日です。
- ③ 合格者の高等学校登校日は、期日・時間を確認し、必ず登校してください。
- ④ 不合格の場合は、担任と速やかにその後のことについて相談してください。

３ 受検（受験）当日について

- （１）受検（受験）当日、高等学校へは各自で行きます。教員は引率しません。
受検（受験）のための事前指導、面接指導は中学校で行います。
- （２）受検（受験）が決まったら、事前に一度その学校へ下見に行くことをお勧めします。また、交通機関や所要時間なども確認しておいてください。
- （３）受検（受験）日に自家用車やバスを利用する場合、余裕を持って早めに家を出るようにしてください。（公共交通機関利用が原則です。自転車は利用できません。）
尚、雪や事故等で遅れた時は、公共交通機関を利用の場合は配慮されますが、自家用車は配慮対象外となります。
- （４）万が一、遅れそうになった場合は、巻東中学校に連絡してください。中学校から受験校に連絡します。尚、どんなに遅れても受験には必ず行ってください。（高校側も何らかの対応をとってくれる可能性があります。）
- （５）当日、インフルエンザ等の感染症や負傷など、やむを得ない事情により、受検（受験）に行けない場合は、私立高校は８：００までに、公立高校は８：３０までに中学校にご連絡ください。

4 公立W e b 出願システムについて

<特色化選抜>	<公立一般一次>
マイページ案内配付（学校→家庭） 1 2 / 1 （月） マイページ作成（家庭）※志願先は登録しない ※「新潟県公立学校ウェブ出願システムのご案内」参照	
推薦用紙の受け取り（11/21～11/25）（生徒） 推薦用紙の提出（生徒→学校）（12/1㍻切） 推薦の決定（学校）（12/4）→家庭連絡 12 月三者面談で確定（12/9～12/12） 推薦に関わる書類提出（生徒→学校） （ここまで 12 月中に完了） 志願先登録の後、入学考査料の納付（家庭） （1 月中に完了） 出願（学校）（1/30～2/3） 受検票の受け取り（2/4）（学校→生徒） 受検(2/9)（生徒） 結果通知(2/12)（W e b 出願システムより） W e b システムによる入学確約(家庭)(～2/18) 入学確約の承認（学校）（～2/18）	1 月三者面談で志願先確定（1/27～1/29） 志願先登録の後、入学考査料の納付（家庭） （2/13 までに完了） 出願の承認（学校）（2/16～2/18） 志願者数の発表の後、志願変更可 面談（2/18～2/20）の後、変更の許可（学校） 変更する志願先の登録(家庭) 志願変更の承認（学校）(2/24～2/26) 志願者数の確定(2/26) 受検票の受け取り(2/27or3/2)（学校→生徒） （卒業式 3/3） 受検（3/4）
合格発表(3/13)（各高等学校、もしくはW e b 出願システムによる）	

5 その他

- （1）常に身体的・精神的コンディションを良い状態に保つよう努めてください。
- （2）願書を出してしまうと、それだけで安心してしまい、学習が進まない生徒がいます。より一層、力を入れて学習に取り組んでください。
- （3）生徒の適性と将来をよく考え、十分に家庭で話し合い、志望校を選択してください。
（3 年間の高校生活を送るのは、生徒本人です。お子さんにあった志望校を選んでください。
「入学したら自分に合わなかったので、退学や転学する」のは容易ではありません。よく話し合ってください）
- （4）高校合格が人生のすべてではありません。長い人生の中の新しいスタート地点に過ぎません。その先の将来のことを、この機会によく話し合ってください。
- （5）面談では進学に関わる事務的な手続きも行います。限られた時間の中での面談となりますので、それぞれの時期の面談予定や内容を確認の上、見通しをもって進路選択ができるようをお願いいたします。

☆面談の予定☆

1 個別懇談会（三者面談）

（１）期 日 令和7年12月9日(火) ～ 12日(金)

（２）対 象 者 3年生全員

（３）主 な 内 容

- ① 受検計画の相談（「私の受検（受験）計画」をもとに）
- ② 学習について現在の取組と今後の課題についての相談

（４）そ の 他

① 以下の受験(受検)については、この面談で意志決定をしてください。

★私立「推薦」「専願」「一般」(1月)、第一(1/29・30)、明訓(2/3・4)

★公立「特色化選抜」 ★長岡高専「推薦」「一般」

② 以下の受験(受検)については、意思確認を行います。

★私立「推薦」「専願」「一般」(2月)

★公立「一般選抜」

2 進路保護者会（三者面談）

（１）期 日 令和7年1月27日(火) ～ 29日(木)

（２）対 象 者 私立推薦・専願合格(内定)者を除く生徒

（３）主 な 内 容

- ① 公立高校一般選抜の志望校の最終決定
- ② 今後の受検計画の確認

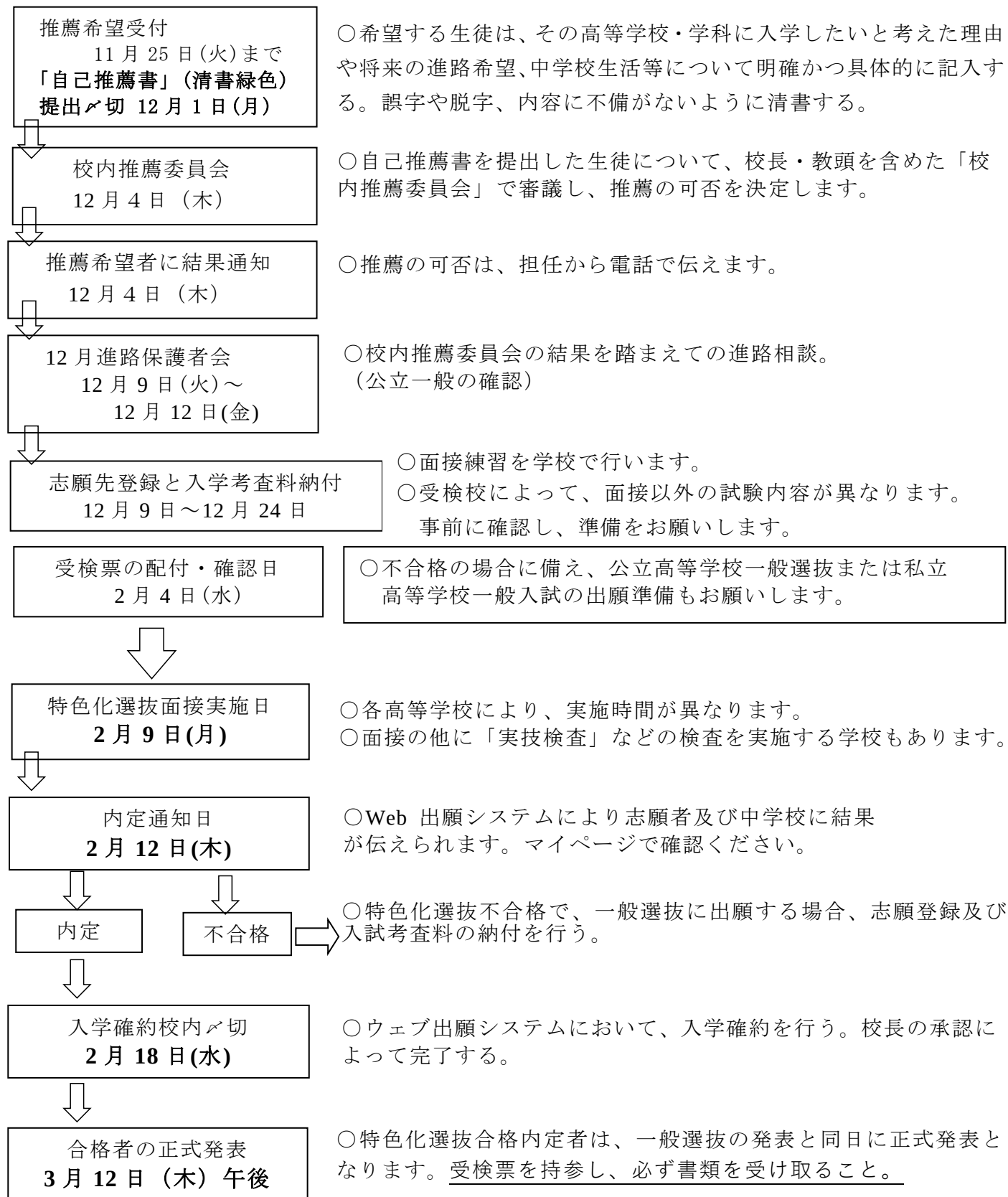
※進路に関わる手続きには期限があります。

校内×切の期日厳守をお願いいたします。

※ 県外の学校を受検しようと考えている場合や来春、転勤や転居で住所が変わる場合などは、三者面談を待たず、ただちに連絡をお願いします。（特別な手続きが必要です。）

公立高等学校の受検について

1 特色化選抜について



2 一般選抜について

12月進路保護者会
12月9日(火)～
12月12日(金)

○「私の受検(受験)計画」をもとに受検する予定の高校を確認します。
◆特色化選抜を受検し、不合格だった場合は、公立一般選抜ですべての公立高等学校を受検することができます。

出願高等学校決定
< 1月進路保護者会 >
1月27日(火)
～29日(木)

○ご家庭での話し合いの結果をもとに、進路保護者会(三者面談)で相談し、決定したら志願先登録と入学考査料の納付を行います。
○出願は、一人1校1学科です。ただし第2志望の学科を認める場合、第2志望の有無を必ず記入しますので事前に希望を考えておいてください。

志願先登録・入学考査料納付の校内締切 2月13日(金)

書類提出: 2月16日(月)
～18日(水)

○高等学校への書類の提出は、中学校で一括して行います。

志願変更申し出
来校・面談・変更
締切
2月20日(金)

***2月18日(水) 公立一般倍率発表の予定**

○「入学願書」出願後、在学中学校長が適当だと認めた者に限り、1回だけ志願変更をすることができます。倍率などの制限はありません。

○志願変更の申し出は2月20日(金)までをお願いします。申し出た後、来校していただき、三者面談後、志願変更の許可を学校で行い、家庭で変更する志願先の登録を行ってもらいます。学校から高校への書類の提出は24日(火)に行います。

受検票の配付・確認日
2月27日(金)or3月2日(月)

一般選抜
3月4日(水)
3月5日(木)

○5日は学力検査。全日制は国語・数学・英語・社会・理科の5教科、定時制は国語・数学・英語の3教科です。(各教科50分間のテスト)

○6日は学校独自検査。前日同様高校で受検。

○合格発表まで受検票は大切に保管してください。

○インフルエンザ等のやむを得ない事情で欠席の場合は、8:30までに中学校にご連絡ください。3月9日(月)に追検査があります。

合格者の正式発表
3月12日(木)

○各学校において合格者が発表されます。併せて Web 出願システムにおいて志願者及び中学校に選抜結果が通知されます。マイページで合格を確認した場合でも、高校へ書類の受取に行く必要があります。

合格

不合格

○私立高等学校の一般・併願入試で合格しており、入学を決定した生徒は入学手続きを行ってください。

○公立2次を受検する場合は、三者面談を行います。

入学手続き

※受検票を持参し、必ず書類を受け取ること。

3 欠員補充のための2次募集について

一人でも欠員（入学辞退を含む）が生じたすべての学校・学科で実施されます。

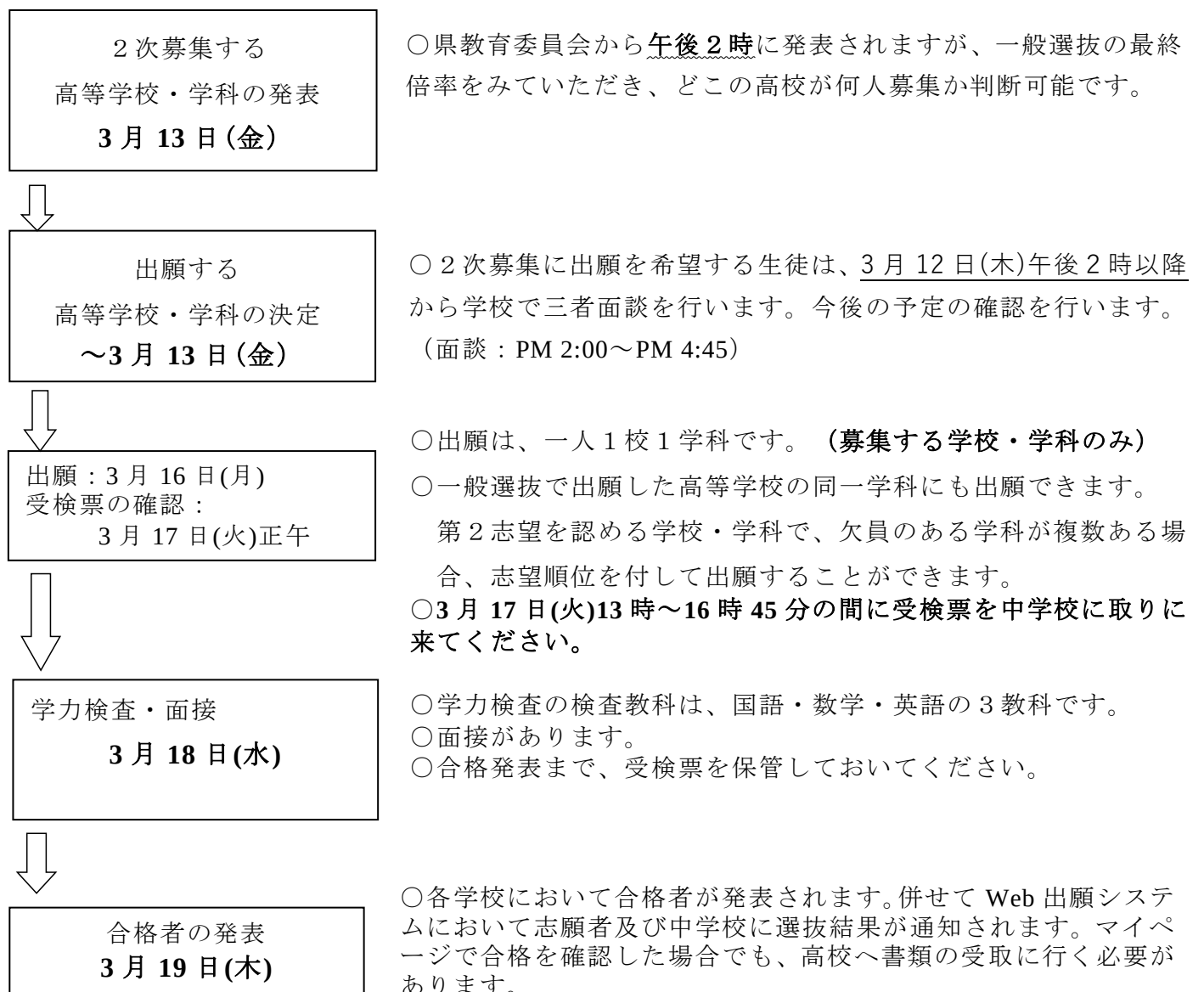
2次募集出願には、次のような資格が必要です。

欠員補充のための２次募集に出願することができる者は、本年度において次のア及びイの条件を満たし、在学中学校長が出願資格のあることを証明した者とする。

ア 令和８年３月に中学校又はこれに準じる学校を卒業する見込みの者等

イ いずれの高等学校等にも合格していない者（なお、「高等学校等」とは、高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校及び中等教育学校の後期課程をいう。）

なお、入学を辞退した者は出願できない。ただし、県内の私立一般、併願で合格している者は出願できる。



4 「第7 特別な配慮を必要とする者の受検上の措置申請」について（要項 p11、p47）

5 [第8 自己申告書] について (要項 p11、p49)

私立高等学校の受験について

1 私立推薦入試について

- 推薦は、その学校を第1希望とすることが条件です。
- 推薦入試で合格した場合は、必ずその学校に入学しなければなりません。
- 推薦入試には、学校ごとに「出願基準」があり、条件を満たしている必要があります。

推薦希望受付
11月25日(火)まで
「自己推薦書」(清書赤色)
提出〆切 12月1日(月)

○希望する生徒は、その高等学校・学科に入学したいと考えた理由や将来の進路希望、中学校生活等について明確かつ具体的に記入する。誤字や脱字、内容に不備がないように清書する。

校内推薦委員会
12月4日(木)

○自己推薦書を提出した生徒について、校長・教頭を含めた「校内推薦委員会」で各高等学校の出願基準に該当しているかどうかを審議し、出願者を決定します。

推薦希望者に結果通知
12月4日(木)

○出願の可否は、担任から電話で伝えます。

12月進路保護者会
12月9日(火)～
12月12日(金)

- 校内推薦の結果を踏まえての進路相談。
- 入試種別の確認。

出願票作成と提出

出願票提出校内〆切
12月22日(月)
朝学活終了時まで

※新潟市内の私立高校はインターネット出願です。

○生徒の学習用タブレット(iPad)を使用して手続きをしないようにしてください。(メールを受信できず、手続きに不具合が生じます。)

○受験料は、指定された方法で支払いをしてください。支払い完了メールで確認してください。

★写真が必要な学校もあります。

○出願票・受験票を印刷し、**受験票は大切に保管し入試当日、持参してください。**(高専のみ出願票を学校へ提出)

(※長岡高専推薦は、12月15日(月)締切、12/17(水)出願)

出願
1月7日(水)加茂暁星
1月13日(火)他

- 学校で一括して出願(書類提出)します。
- 学校で面接練習を行います。

入学試験日
1月20日(火)、21日(水)

○各高等学校によって、試験日・試験内容・面接の方法が異なります。生徒募集要項をよく読んで確認してください。

合 格 発 表

- 発表の日時は、各高等学校によって異なります。
- 可否の確認は、生徒各自(保護者)でお願いします。(学校でも確認します)

○合格書類の受取については、各校によって異なるので、各校の募集要項でご確認ください。

合格

不合格

担任に
相談

※12月の三者面談で方針を決定しておいてください。公立については1月の三者面談で間に合います。

入 学 手 続 き

○各高等学校によって、手続きの期限や方法などが異なります。**募集要項や合格時の書類で確認し、確実に行ってください。**

2 私立専願入試（1月）、明訓（A・C方式）、第一（専願A・B）について

- 専願は、その学校を第1希望とすることが条件です。
- 専願入試で合格した場合は、必ずその学校に入学しなければなりません。

12月進路保護者会
12月9日(火)～
12月12日(金)

- 受験校を確認します。
- 出願基準がある学校については、担任に確認してください。
- 入試種別の確認。

※新潟市内の私立高校はインターネット出願です。

○生徒の学習用タブレット(iPad)を使用して手続きをしないようにしてください。(メールを受信できず、手続きに不具合が生じます。)

○受験料は、指定された方法で支払いをしてください。

支払い完了メールで確認してください。

★写真が必要な学校もあります。

○出願票・受験票を印刷し、出願票を切り離し、中学校へ提出してください。受験票は大切に保管し入試当日、持参してください。

出願:
1月7日(水)加茂暁星
1月13日(火)他

- 学校で一括して出願(書類提出)します。
- 学校で面接練習を行います。

入学試験日
1月29日(木)30日(金)第一
2月3日(火)4日(水)明訓
1月20日(火)21日(水)他

○各高等学校によって、試験日・試験内容・面接の方法が異なります。生徒募集要項をよく読んで確認してください。

合格発表
第一 2月2日(月)
明訓 2月6日(金)

- 発表の日時、方法は、各高等学校によって異なります。
- 可否の確認は、生徒各自(保護者)でお願いします。(学校でも確認します)
- 合格書類の受取については、各校によって異なるので、各校の募集要項でご確認ください。

合格

不合格

担任に
相談

※1月三者面談で方針を決定しておいてください。

入学手続き

- 各高等学校によって、手続きの期限や方法などが異なります。募集要項や合格時の書類で確認し、確実に行ってください。

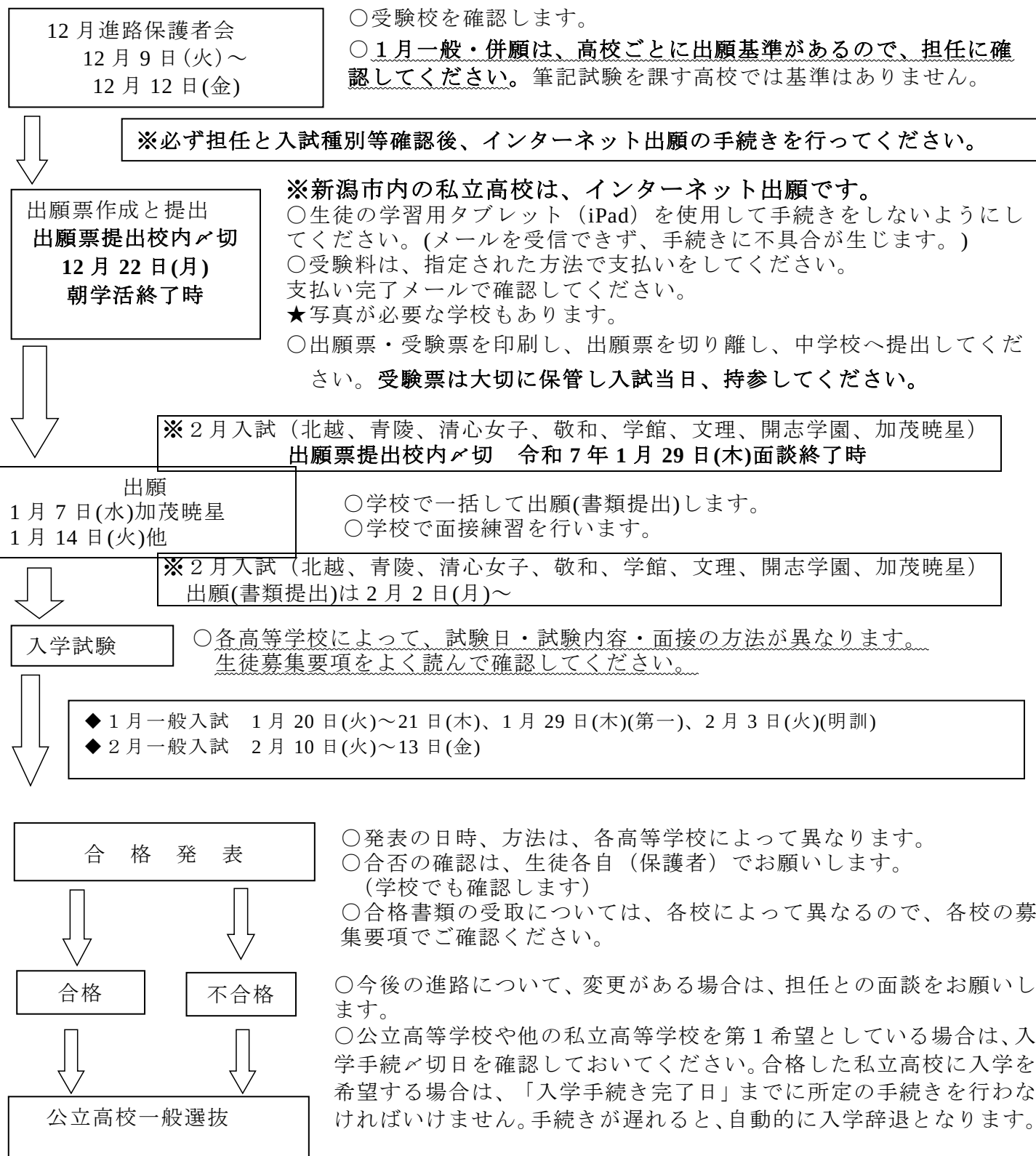
※私立専願入試（2月）について

- 清心女子・敬和学園・開志学園 は2月にも専願入試が実施されます
受験を希望する場合は、担任にご相談ください。

3 私立一般（1月・2月）・併願入試・明訓（B方式）・第一（一般前期）について

○他の公立高等学校や私立高等学校とかけもち受検が可能です。

○複数校に出願（受検）し、合格発表の結果を見て、どの高校に進学するか決めることができます。



※私立一般入試（3月）について（若干名の募集で、手続きの日程が限られています。）

○出願に条件のある学校があります。一般入試3月は「専願扱い」の学校もあります。

○受験を考えている人は2月13日(金)までに担任にお知らせください。個別に対応いたします。